

ふるさと歴史散歩

【第167回】松崎八幡宮址

その九



「神武景気」と言う言葉がある。シニア世代はともかく、若い世代は、それ何だとなるだろう。

神武景気は、第二次世界大戦後焦土となった我が国が復興期を経て高度成長期に向かう初端に経験した経済成長のことを指す。米の豊作や民間設備投資の戦後最高の伸びなどにより有史以来の好景気となり、この爆発的な好景気を初代天皇神武天皇の名から取って名付けられた。今から62年前の出来事で、三種の神器（モノクロテレビ・洗濯機・冷蔵庫）の購入が現実のものとなり、人々は豊かさを実感し、ライフスタイルを大きく変えていった。当時の経済白書に「もはや戦後ではない」と記されているとおり、まさに「国破れて山河在り」（盛唐の詩人杜甫「春望」より）で、廃墟から見事に復興した当時のエネルギーと明るい未来への展望が読み取れる。

神武天皇は「古事記」によれば、神倭伊波禮毘古命、「日本書紀」では神日本磐余彦と記される初代の天皇である。父鸕鷀草薙不合尊の第四子で、母は玉依姫、幼名を若御毛沼命と言った。日本神話の概略では、皇室の皇祖神・天照大神が孫の邇邇芸命に三種の神器（八咫瓊勾玉、八咫鏡、草薙剣）を授けて日向の高千穂に天下った。所謂、天孫降臨神話である。それから四代目が神倭伊波禮毘古命（神武天皇）である。甲寅の年、諸兄とともに日向を出発し、笠置の岡田宮に1年、次いで阿岐の多都理宮に7年、さらに吉備の高島宮に8年駐留し、浪速渡（大坂）を経て白肩津（河内）に上陸。大和に入ろうとしたが、長髓彦ら抵抗勢力に阻まれ、苦戦の末、兄の五瀬命を失い、紀伊の熊野に迂回して、八咫鳥の案内で大和へ入った。

神話は世界各地の国々や民族に多種多様な形で存在している。神話を歴史的事実と見るのは正しくないが、その内容が荒唐無稽な有り得ない話と完全に無視するのも正しくない。神話は一つの文化で、それを創出した民族文化の世界観を反映しており、神聖な物語として悠久の昔から現代にまで伝承し続ける文化が存在していることに、意義や価値がある。大切に残したいものである。例えば、ギリシャ神話を思い浮かべてみると良く分かる。アポロはNASAの宇宙計画の名前となり、ポセイドン、バックス、ヘラクレス、ダイアナ（アフロディテ）、ペルセウス、アンドロメダなど、オリンピックの神々の多くが星座に納まっている。

サッカー日本代表チームのシンボル・マーク、三本脚のクラスは神武東征神話に登場する八咫鳥だ。

府中町文化財保護審議会会長 横田 禎昭

消費生活相談

「点検商法」にご注意ください」

相談内容



自宅に知らない業者が「水漏れがあるか床下を点検させてください」と訪問してきた。点検してもらおうと「床下がカビだらけになっている」と説明され、床下換気扇の設置を勧められた。金額が高額だったため契約するか迷っていたら、業者が設置工事を始めてしまった。3日で工事が終了し、その後、契約申込書に記入した。契約申込書の裏面にクーリング・オフについての記載があったので解約しようと思っている。

（60代 女性）

アドバイス



点検商法の窓口について情報提供した上で、クーリング・オフについて説明し、はがきの書き方などを助言しました。点検商法は、点検を口実に訪問し、点検後に消費者の不安をあおり、高額な契約をさせるものです。次の点に注意しましょう。

【点検商法の注意点】

◆「無料点検」、その言葉にご用心！

点検は勧誘の口実です。安易に点検を依頼したり、業者を家にあげたりしないようにしましょう。

◆ 必要ない場合はきっぱりと断りましょう！

勧誘トークをうのみにしてはいけません。その場ですぐに契約せずに、家族に相談したり、複数の業者に見積もりを依頼して検討しましょう。契約してしまっても、クーリング・オフや契約の取消しができる場合があります。

不審に思ったり、困ったりしたときは、府中町消費生活相談コーナーに相談してください。



消費生活相談員による相談コーナー

町民生活課(役場4階)
☎286-3128
月～金曜日
午前9時～正午
午後1時～4時